

WIDEX EVOKE™

取扱説明書 WIDEX EVOKE™ 補聴器

E-IM/E-IP モデル
ITE
(耳あな型補聴器)



WIDEX®
HIGH DEFINITION HEARING

お客様の補聴器

(聴覚ケア専門家が記入します)

- ベント ベント無し
 取外し用テグス 音量コントロール プッシュボタン

補聴器シリーズ：

プログラム

- | | |
|-------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 万能 | <input type="checkbox"/> オーディビリティエクステンダー |
| <input type="checkbox"/> 静寂 | <input type="checkbox"/> オーディビリティエクステンダー |
| <input type="checkbox"/> 快適 | <input type="checkbox"/> オーディビリティエクステンダー |
| <input type="checkbox"/> 交通機関 | <input type="checkbox"/> オーディビリティエクステンダー |
| <input type="checkbox"/> 都会 | <input type="checkbox"/> オーディビリティエクステンダー |
| <input type="checkbox"/> メリハリ | <input type="checkbox"/> オーディビリティエクステンダー |
-

プログラム

- | | |
|---------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> パーティ | <input type="checkbox"/> オーディビリティエクステンダー |
| <input type="checkbox"/> グループ | <input type="checkbox"/> オーディビリティエクステンダー |
| <input type="checkbox"/> ミュージック | <input type="checkbox"/> オーディビリティエクステンダー |
-

特別プログラム

- | | |
|-----------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> ゼン | <input type="checkbox"/> オーディビリティエクステンダー |
| <input type="checkbox"/> 電話 | <input type="checkbox"/> オーディビリティエクステンダー |
-

スマートトグルプログラム

- | | |
|------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> ゼン+ | <input type="checkbox"/> オーディビリティエクステンダー |
| <input type="checkbox"/> 電話+ | <input type="checkbox"/> オーディビリティエクステンダー |
-

付記

表に記載されているプログラム名は既定のもので、利用可能な他の名前を使用する場合は、表に新しい名前を記入してください。これにより、補聴器でご利用可能なプログラムがいつでも分かります。

付記

補聴器の使用を開始する前に、本書をよくお読みください。

付記

この補聴器は、スマートフォンおよびその他のデバイスからのワイヤレスでの直接コントロールと音声の転送が可能です。詳細については、販売店にお問い合わせになるか、global.widex.com/EVOKEをご覧ください。

この補聴器は、TONELINK アプリからワイヤレスで操作できます。サードパーティ製のアプリで補聴器をご使用になる場合、または TONELINK アプリを他のデバイスでご使用になる場合、当社は一切責任を負いません。

目次

お客様の補聴器	7
ようこそ.....	7
各部の名称.....	7
重要な安全情報.....	9
補聴器	11
ご使用にあたって.....	11
用途.....	11
電池.....	11
電池電圧低下のお知らせ.....	12
電池の交換.....	12
音によるお知らせ.....	13
通信相手未検出時の警告.....	14
左右補聴器の識別.....	14
補聴器電源のオン/オフ.....	14
補聴器の装用と取り外し.....	15
補聴器の取り外し.....	15
プログラム.....	15
ゼンプログラム.....	18
プログラムと音の調整.....	19
お使いの補聴器とスマートフォンのペアリング	22

お手入れ	23
用具.....	23
お手入れ.....	23
マイクロホンフィルターの交換.....	25
ワックスガード.....	27
アクセサリ	30
トラブルシューティング	31
規制情報	34
EU 指令.....	34
指令 2014/53/EU.....	34
処分に関する情報.....	34
記号	35

お客様の補聴器

ようこそ

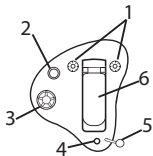
新しい補聴器をご購入いただき有難うございます。

慣れるまでに少し時間がかかるかもしれませんが、補聴器を定期的にお使いください。使用する時間を増やしていくことで、より補聴器の効果を実感されるでしょう。

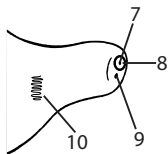
付記

この取扱説明書に記載されている補聴器、イヤセット、付属品の図は、お客様のものと異なる場合があります。また必要が生じた場合、弊社はこの取扱説明書の記載内容を変更する場合があります。

各部の名称



- 1.マイク入音口
- 2.プッシュボタン (オプション)
- 3.音量コントロール (オプション)
- 4.ベント (オプション)
- 5.取外し用テグス (オプション)
- 6.電池ホルダー



- 7.音口部
- 8.フックスガード
- 9.ベント（オプション）
- 10.左右識別マーク。青は左側の補聴器を、赤は右側の補聴器を示します。

重要な安全情報

補聴器の使用を開始する前にこれらのページをよくお読みください。



補聴器および電池は口に入れたり、不適切な使用をすると非常に危険です。重大な怪我や、思わぬ事態になりかねません。飲み込んでしまった場合は、すぐにお住まいの地域の緊急電話番号または病院に連絡してください。



お使いにならない時は補聴器を取り外してください。取り外しておくことにより、外耳道が換気され、耳の感染症を防ぎます。



耳の感染症やアレルギー反応が疑われる場合、医師または聴覚専門医に直ちにご相談ください。



補聴器に不快感を感じたり、耳に合わないなどで耳の皮膚が赤くなるなどの異常を感じる場合は、聴覚専門医にご相談ください。



シャワー、水泳、ヘアドライヤーを使う前には補聴器を取り外してください。




香水、スプレー、ジェル、ローション、クリームを付ける場合は、補聴器を装用しないでください。





電子レンジで補聴器を乾かさしないでください。補聴器が破損します。





他人の補聴器は絶対に使用しないでください。また、ご自分の補聴器を他人に使用させないでください。それによりお客様の聴覚が損傷する恐れがあります。


 鉱山などの爆発性ガスが存在する可能性がある環境では補聴器を絶対に使用しないでください。

 **補聴器、その部品、付属品および電池はお子様や知的障害のある方の手の届かないところに保管してください。**

 自分自身で補聴器を開いたり、修理したりしないでください。補聴器の修理が必要な場合は、販売店にご相談ください。

 補聴器には無線通信技術が導入されています。補聴器を使用している環境には常に注意してください。何らかの制限が適用される場合には、それらを順守するよう注意を払ってください。

 補聴器を極度の高温または高湿度にさらさないでください。また濡れたり汗を多くかいた場合は直ちに乾燥させてください。

 CT や MRI などの検査を受ける際には、事前に補聴器を外してください。補聴器から大きな音が生じたり、補聴器を破損することがあります。IH 調理器など電磁波を発生する機器の影響で、雑音や歪みを生じることがあります。

補聴器の保管と輸送は、温度 $-20^{\circ}\text{C}\sim+55^{\circ}\text{C}$ ($-4^{\circ}\text{F}\sim 131^{\circ}\text{F}$)、湿度 $10\%\sim 95\%\text{rH}$ の環境で行ってください。

補聴器は温度 0°C (32°F) $\sim 50^{\circ}\text{C}$ (122°F)、湿度 $10\%\sim 95\%\text{RH}$ 、気圧 $750\sim 1060\text{mbar}$ の範囲で作動するよう設計されています。

補聴器の技術データシートと追加情報：<http://global.widex.com>。

補聴器

ご使用にあたって

この補聴器は、聴力障害の重症度が最低（10 dB HL）から高度（90 dB HL）の範囲にある生後 36 ヶ月以上の個人およびあらゆる難聴を対象とした機器です。

これらは、聴カリハビリテーション施設において訓練を受けた資格を持つ聴覚専門医（オーディオロジスト、補聴器専門家、耳鼻咽喉科医）により処方される必要があります。

用途

この補聴器は、増幅された音により日常生活での聞こえを補う機器です。モデルによっては、背景音に楽音やノイズを再生し、静かな環境でリラックスするためのゼンプログラムを使用できます。


電池


お客様の補聴器には、**空気亜鉛（タイプ 312）**電池をご利用ください。


必ず、販売店から推奨される種類の新しい電池をお使いください。

付記

電池に汚れや残留物が全くないことを確認してから補聴器に挿入してください。そうでない場合、補聴器は意図された通りに機能しない場合があります。

 空気亜鉛電池は爆発する可能性があるため、再充電しないでください。

 消耗した電池を補聴器に入れたまま保管しないでください。電池が漏れ、補聴器の破損の原因になる恐れがあります。

 使用済み電池は、パッケージに記載の指示に従って廃棄し、有効期限を控えておいてください。

電池電圧低下のお知らせ

電池残量が少なくなってくると、補聴器はお知らせ音で知らせます。また、電池が突然に消耗した場合、お知らせ音を発しないことがあります。このお知らせ音が鳴ってから補聴器がどのくらい使用できるかは個々に異なりますので、常に予備の電池を持ち歩くことをお勧めします。

電池の交換

電池を交換するには以下の手順に従ってください：



新しい電池のシールを取り外し、粘着性の残留物が残っていないことを確認します。約 60 秒間「通気」させます。



爪グリップを使用し、ゆっくりと電池ホルダーを開き、古い電池を取り外します。図に示されるように、新しい電池の[+]を電池ホルダーの[+]記号と同じ方向に合わせて挿入します。



電池ホルダーを閉じます。ホルダーが閉まりにくい場合、電池が正しく挿入されていません。補聴器を数日間ご利用にならない場合は、電池ホルダーを開いたままにしてください。

付記

補聴器を落とさないでください。電池を交換する際には補聴器を柔らかい表面の上に置いて行ってください。

音によるお知らせ

特定の機能が有効になった場合、またはプログラムを変更した場合には、補聴器が音でお知らせします。これらの音は言葉によるメッセージまたはトーン（機械音）になります。

これらが不要な場合には、音をオフに切り替えるよう販売店に依頼してください。

通信相手未検出時の警告

(特定モデルでのみ使用可能)

販売店は、片方の耳の補聴器に接続されない場合、補聴器が警告を発する機能をオンにすることができます。言葉によるメッセージが聞こえます。

左右補聴器の識別

右耳の補聴器には赤いマークが付いています。左耳の補聴器には青いマークが付いています。

補聴器電源のオン/オフ



電池を挿入して電池ホルダーを閉じると、補聴器の電源が入ります。販売店がこの機能を無効にしていない場合には、電源が入ったことを知らせるお知らせ音が補聴器から聞こえます。電池ホルダーを開くと、補聴器の電源が切れます。

付記

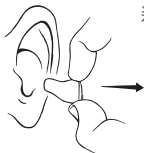
補聴器を手で覆って補聴器の電源が入っていることを確認することもできます。ハウリング音が聞こえる場合には補聴器の電源が入っています。補聴器を使用しない時は、必ず電源を切ってください。

補聴器の装用と取り外し



電池カバーを完全に閉じます。親指と人差し指で補聴器をしっかり持ち、抵抗を感じるまで耳にゆっくりと挿入します。耳の中で安定するまで、補聴器を人差し指の先で静かに押し込みます。挿入時に外耳を後方、上方向に引っ張ると装用しやすくなります。

補聴器の取り外し



親指と人差し指で補聴器をしっかり持ち、ゆっくり引き出します。

付記

取り外しにくい時は、補聴器を左右に揺らしながら引き出して下さい。

プログラム

プログラム

用途

万能

日常用プログラム

プログラム	用途
静寂	静かな環境で聞くための特別プログラム
快適	騒がしい環境で聞くための特別プログラム
交通機関	車、列車などの騒音がある状況で聞くためのプログラム
メリハリ	クリアで鮮明なサウンドをお好みの場合のプログラム
都会	音声レベルが変化する環境用のプログラム（スーパーマーケット、騒音がある職場など）
パーティ	多くの人が同時に話す環境用のプログラム
グループ	家族とのディナーなど、小規模の人の集まる場のためのプログラム
ミュージック	音楽を聴くためのプログラム
特別プログラム	用途
ゼン	ストレス軽減を目的とした機能。チャイムや鐘の音を奏でます

特別プログラム

用途

電話

電話の会話を聞くために最適なプログラム

スマートトグルプログラム

用途

ゼン+

このプログラムはゼンと似ていますが、様々なタイプのトーンやノイズが用意されています

電話+

電話を使用する時専用のプログラムです。両方の耳で聞けるよう、片方の補聴器の電話通話音を反対側の補聴器に転送します

付記

リストにあるプログラム名は既定のもので、販売店では、あらかじめ選択されたリストにあるプログラム名を選択することもできます。この機能では、それぞれの状況に合ったプログラムをより簡単に選択できます。

付記

1つのスマートトグルプログラムのみを補聴器に設定できません。

お客様の聴力に応じ、販売店がオーディビリティティエクステンダーの機能を有効にします。この機能でメリットが得られるかどうかについては販売店にお尋ねください。後にお客様のニーズやお好みが変わった際、販売店はプログラムの選択を簡単に変更することができます。

ゼンプログラム

補聴器には、ゼンと呼ばれるユニークなプログラムが搭載されている場合があります。これは、背景に楽音 (または広帯域ノイズ) を作り出します。



音の大きさの減少、許容範囲外の音、音声が明確ではない、耳鳴りの悪化を感じた場合は、聴覚専門医に相談してください。



ゼンプログラムを使用すると、会話などを含む通常の音声が妨げられることがあります。そのような音を聞くことが重要な場合は、このプログラムを使用しないでください。そのような状況では、補聴器をゼン以外のプログラムに切り替えてください。

プログラムと音の調整

音量コントロールを使用してサウンドレベルを調整する

補聴器は音の環境に合わせて自動的に音量レベルを調整しますが、必要性や好みに応じて手動で調整することもできます。音量コントロールを前方に回すと音量が上がり、後方に回すと音量が下がります。

機能を無効にしていない限り、リモコンの音量キーを操作する度に、お知らせ音が聞こえます。音量が最大または最小に達すると長い音が聞こえます。

付記

販売店によって設定された既定の音量レベルに戻った際にも、補聴器はトーンでお知らせします。多くの聴取環境において、最適な音量設定に簡単に戻すことができます。

補聴器を消音するには、



「ブー」という長い音が聞こえるまで、音量コントロールを後方に回してください。

音量を戻すには、

- 音量コントロールを前方に回すか、または
- プログラムを変更します

補聴器の電源を切るか、プログラムを変更すると、音量は元に戻ります。

プッシュボタンを押してプログラムを変更し、音量レベルを調整します：

補聴器が2台ある場合、以下のようにプッシュボタンをプログラミングできます：

専用のプログラムボタンとして：

プログラムを切り替えるには、プログラムボタンを押します。スマートトグルプログラムにアクセスしたり、スマートトグルプログラムを終了するには、プッシュボタンを1秒以上長押ししてください（この設定はオプションです）。スマートトグルプログラムでは、ボタンを短くタップすることにより、様々なゼンスタイルに変更できます。

専用音声調整ボタンとして：

音量を上げて聞き取りやすくしたい場合は、補聴器のボタンをタップします。音量を下げる場合、または快適さを求める場合は、補聴器のボタンをタップします。

片側の補聴器を長押しすると、音声をミュート/ミュート解除します（この設定はオプションです）。

統合プログラムと音声調整ボタンとして：

このオプションがある場合、音量を上げて聞き取りやすくしたい場合は、補聴器のボタンをタップします。音量を下げるか、快適さを求める場合は、補聴器のボタンをタップします。片側の補聴器を長押しするとプログラムを切り替えることができます。

補聴器が1台のみの場合、短押しはプログラムを切り替え、長押しはスマートトグルプログラムにアクセスします。

付記

プログラムの変更や補聴器のサウンド設定には、お手持ちのアプリを使用することもできます。

お使いの補聴器とスマートフォンのペアリング

補聴器とスマートフォンをペアリングするには、補聴器を再起動する必要があります。以下の手順を実施してください。

1. 電池ホルダーを開閉して補聴器をオンにします。
2. 補聴器をスマートフォンの近くに置き、お使いの電話の指示に従ってください。
3. 補聴器とスマートフォンの使用の準備ができました。

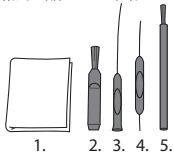
付記

補聴器は、電源がオンになってから3分間ペアリングモードになります。この時間中にペアリングできなかった場合、再起動が必要になります。

お手入れ

用具

補聴器には下記のお手入れ用具が同梱されています。



1. やわらかい布
2. ブラシ
3. 耳垢除去用具（長）
4. 耳垢除去用具（短）
5. 電池取り出し用磁石

お手入れ

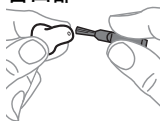
補聴器の性能を維持するために、耳垢や汚れを取り除いて常にきれいな状態にしてください。

本体



ご使用後は柔らかい布で拭いてください（販売店から提供された布など）。

音口部



小さいブラシまたは布を使い、音口部の周りにある目に見える耳垢を除去してください。ワックスガードを清掃しないでください。

付記

音口のお手入れが難しい場合、販売店にご相談ください。音口部に物を挿入しないでください。挿入すると補聴器が破損する場合があります。

ベント

長い耳垢除去用具（3番）をベントに通し、ベントを毎日清掃してください。完了後は、電池ホルダーを開けたままにして通気してください。

付記

補聴器の性能を維持するためには、ベントを常に清掃し、耳垢や汚れなどがないようにすることが重要です。使用後は毎日清掃し、ベントが詰まった場合は販売店に相談してください。

補聴器が濡れたり、汗を多くかいたりした場合は、補聴器を直ちに乾燥させてください。補聴器を常に乾燥させ清潔に保つために、ワイデックス Dry-Go（ドライゴー）などの専用の乾燥機を使用することもできます。詳しくは、販売店にご相談ください。



補聴器のお手入れには液体や殺菌剤を使用しないでください。



毎日、使用後に補聴器を清掃し、破損していないことを確認してください。補聴器が装着中に破損し、外耳道に小さい破片が残った場合には医師にご相談ください。決して破片をご自身で取り出さないでください。

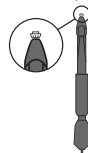
マイクロホンフィルターの交換



マイクロフィルターは、補聴器のマイクを汚れと耳垢から保護します。補聴器には必ずワイデックスが提供するマイクロフィルターを使用してください。



図のようにケースを開きます。



交換用のマイクロフィルターは以下の部品で構成されています：

1. 取り外しフック
2. 新しいマイクロフィルター



取り外しフックを使用済みのフィルターに挿入します。



図のように、ホルダーを直角に保ちます。



使用済みのフィルターをまっすぐ引き抜きます。




新しいフィルターをマイクの開口部に挿入します。




フィルターの位置が固定されるように、ホルダーを少し回転させながらまっすぐ引き抜いてください。



マイクフィルターの交換頻度については、販売店にご相談ください。

 フィルターは使い捨てで、清掃して再使用することはできません。

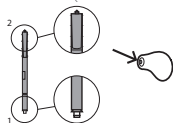
 フィルターの取付けがゆるい場合は、それを破棄して新しいフィルターを使用してください。

ワックスガード

ワックスガードは、耳垢や汚れの侵入を防ぎ、補聴器を保護するための部品です。必ずワイデックス指定のワックスガードを使用してください。

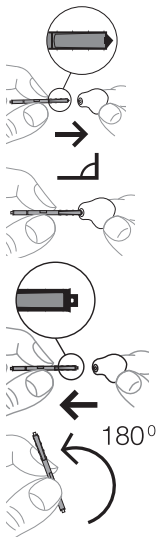
ワックスガードの交換

図のように、ケースを開きます。



ワックスガードは以下の部品で構成されています：

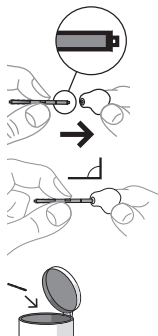
1. 取り外しフック
2. 新しいワックスガード



取り外しフックを使用済みのワックスガードに挿入します。

図のように、ホルダーを直角に保ちます。


そのまままっすぐ使用済みワックスガードを引き抜きます。





音口の開口部に新しいワックスガードを挿入し、そっと押し付けます。

ホルダーをまっすぐ引き抜きます。

ワックスガードの交換頻度については、販売店にご相談ください。

 ワックスガードは使い捨てで、清掃して再使用することはできません。

 ワックスガードの取付けがゆるい場合は、それを破棄して新しいワックスガードを使用してください。

 ワックスガードが補聴器の使用中に耳の内側で外れた場合は、取り除くために医師または販売店にご相談ください。ご自分でワックスガードを取り除こうとしないでください。

アクセサリ

別売りの補聴援助用アクセサリを使用することができません。アクセサリを使用してメリットが得られるかどうかについては販売店にご相談ください。

名称	用途
RC-DEX	リモコン
TV-DEX	テレビおよびオーディオの受聴用
PHONE-DEX	シンプルな固定電話用（日本国内未対応）
FM+DEX	FM 受信機、外部音響機器からの信号を補聴器へ伝達
UNI-DEX	補聴器を携帯電話に接続するために使用
CALL-DEX	携帯電話・スマートフォンを無線で接続
COM-DEX	Bluetooth 経由でスマートフォンや他の機器に無線で接続
COM-DEX リ モートマイク	特定の話者の音声を聞き取りやすくします

一部の国でのみの販売です。

トラブルシューティング

補聴器が作動しなくなった、または期待通りに機能しない場合は、このページに記載のアドバイスを参照してください。問題が解決しない場合は販売店にご相談ください。

問題	考えられる原因	解決策
補聴器から音が聞こえない	補聴器の電源が入っていない	バッテリーが正しく挿入され、バッテリーホルダーがしっかり閉じていることを確認します。
	電池の消耗または電池不良	新しい電池を入れて試してください
	音口部が詰まっている	お手入れのセクションを参照してください
	マイクの入音口が詰まっている	お手入れのセクションを参照してください
補聴器の音が小さく感じる	音口部が詰まっている	お手入れのセクションを参照してください
	外耳道に耳垢が詰まっている	医師にご相談ください
	聴力が変化した	販売店/医師にご相談ください

問題	考えられる原因	解決策
ピーツというハウリング音が常に聞こえる	外耳道に耳垢が詰まっている	医師にご相談ください
	補聴器が外耳道に正しく挿入されていない	一度取り外し、装着し直してください
補聴器の装用感がよくない	補聴器が緩い	販売店にご相談ください
	補聴器が外耳道に正しく挿入されていない。	販売店にご相談ください
	補聴器が耳の形に合っていない	販売店にご相談ください
	外耳または外耳道が痛い	初めて使用する場合、最初は補聴器を短時間のみ使用することが重要です。2~3週間かけて補聴器に徐々に慣れるようにしてください。問題が解決しない場合は聴覚専門医にご相談ください

問題	考えられる原因	解決策
補聴器が両耳同時に動作しない	補聴器間の通信が途絶えた	補聴器の電源を入れ直してください
音量調節やリスニングプログラムの切り替えをしても補聴器が反応しない	a.装置が通信圏外で使用されている b.近くに強い電磁干渉がある c.装置と補聴器がマッチングされていない	a.装置を補聴器に近づけてください b.電波干渉する機器から離れてください c.装置が補聴器と正しくマッチングされているか、販売店にご確認ください。
使用時に音が途切れる、または片方の補聴器からの音が聞こえない。	a.片方の補聴器のバッテリーが消耗している b.近くに強い電磁干渉がある	a.片方、または両方の補聴器の電池を交換してください b.電波干渉する機器から離れてください

規制情報

EU 指令

指令 2014/53/EU

ここに、Widex A/S は、この E-IM/E-IP が指令 2014/53/EU の基本要件およびその他の関連規定に準拠していることを宣言します。

E-IM/E-IP には、10.6 MHz、-54 dB μ A/m @10 m の無線送信機が搭載されています。

2014/53/EU に従う適合宣言書のコピーを以下に掲載します。

<http://global.widex.com/doc>



N26346

処分に関する情報

補聴器やその付属品、電池を通常の廃棄物として処分しないでください。

補聴器やその付属品、電池については、地区の定める電気・電化製品の処分方法に従って処分するか、購入元へ処分を依頼してください。

記号

医療機器の表示で Widex A/S により共通して使用される信号
(ラベル/IFU/など)

記号 タイトル/説明



製造元

製品は、名前および住所が記号の横に記載されているメーカーにより製造されています。製造年月も記載される場合があります。



カタログ番号

製品のカタログ（品目）番号。



取扱説明書を参照

取扱説明書には安全に関する重要なお知らせ（重要/注意）が記載されていますので、製品のご使用前に必ずお読みください。



警告

警告記号を伴う事項は、製品のご使用前に必ずお読みください。



WEEE マーク

「一般廃棄物ではありません」製品の廃棄については、危険物質があるために環境や人の健康を害するリスクを防ぐため、指定されたリサイクル・回収場所に廃棄してください。

記号 **タイトル/説明**



CE マーク

製品は、CE マークに関する欧州指令によって定められた要件に適合しています。



RCM マーク

製品は、オーストラリアとニュージーランド市場に供給される製品に対する電気安全、EMC、無線スペクトル規制要件に準拠しています。



電磁波による干渉

製品の近くでは電磁波による干渉が起きる可能性があります。

ワイデックス株式会社
製造販売元 ワイデックス株式会社
〒131-0034 東京都墨田区堤通 1-19-9
リバーサイド隅田セントラルタワー
TEL 0120-332-604 FAX 0120-332-394
<http://japan.widex.com/>
許可番号 13B2X00020 管理医療機器



WIDEX A/S

Nymoellevej 6, DK-3540 Lyngø, Denmark



取扱説明書番号:

9 514 0427 016 #01

発行:

2018-09

